

第2 水道事業について

1 事業の概況

平成30年度の給水量は、宇治浄水場系では下期が1,072万5,612立方メートル、年間が2,147万2,768立方メートルで、前年度に比べてそれぞれ4.6%と4.4%の減少となっています。

木津浄水場系では下期が476万8,491立方メートル、年間が954万8,327立方メートルで、それぞれ3.5%と2.4%の増加となっています。

乙訓浄水場系では下期が445万2,438立方メートル、年間が895万8,299立方メートルで、それぞれ0.8%と1.3%の増加となっています。

給水量の合計は、下期が1,994万6,541立方メートル、年間が3,997万9,394立方メートルで、それぞれ1.6%の減少となっています。

また、3浄水場系を合わせた料金収入は、下期が24億2,874万円、年間が48億5,386万円で、それぞれ0.3%と0.6%の減収となっています。

なお、給水量及び料金収入の浄水場系別は、第5表のとおりです。

第 5 表 平成 30 年度給水量及び料金収入（税込み）実績表

項 目		下 期	年 間	年間対前年比 (%)
宇治浄水場系	建設負担水量（日量）(m ³)	108,000	-	-
	建設負担水量（合計）(m ³)	19,656,000	39,420,000	100.0
	給水量 (m ³)	10,725,612	21,472,768	95.6
	超過水量 (m ³)	0	0	-
	料金収入 (千円)	1,165,726	2,320,542	98.4
木津浄水場系	建設負担水量（日量）(m ³)	36,200	-	-
	建設負担水量（合計）(m ³)	6,588,400	13,213,000	100.0
	給水量 (m ³)	4,768,491	9,548,327	102.4
	超過水量 (m ³)	267	715	皆増
	料金収入 (千円)	572,684	1,148,235	100.4
乙訓浄水場系	建設負担水量（日量）(m ³)	45,800	-	-
	建設負担水量（合計）(m ³)	8,335,600	16,717,000	100.0
	給水量 (m ³)	4,452,438	8,958,299	101.3
	超過水量 (m ³)	0	0	-
	料金収入 (千円)	690,334	1,385,087	100.2
料金収入計（千円）		2,428,744	4,853,864	99.4

※超過水量は給水量の内数

2 令和元年度予算の概要

令和元年度の予算は、事業の経営健全化のために、経費の重点的かつ効率的な執行を図ることを主眼に編成しています。

収益的収支（税込み）においては、収入は料金収入49億370万円、長期前受金戻入 3 億9,933 万円、その他収益6,888万円、合わせて53億7,191万円となっています。支出は給与費 4 億8,820 万円、減価償却費26億97万円、支払利息 4 億4,014万円、その他経費16億1,696万円、合わせて 51億4,627万円となっています。

資本的収支（税込み）においては、収入は企業債26億9,400万円、出資金 6 億364万円、補助金8,008万円、合わせて33億7,772万円となっています。支出は建設改良費36億4,444万円、企業債償還金20億8,390万円、予備費100万円、合わせて57億2,934万円となっています。

令和元年度予算の実施計画は第 6 表のとおりであり、収益的収支構成比較は第 2 図のとおりです。

第 6 表 令和元年度水道事業会計予算実施計画 (税込み)

1 収益の収入及び支出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			5,371,914	
	1 営業収益		4,924,625	
		1 給水収益	4,903,704	給水料金
		2 その他営業収益	20,921	水質検査受託費等
	2 営業外収益		447,289	
		1 受取利息	212	預金利息等
		2 消費税及び地方消費税還付金	23,500	
		3 他会計補助金	23,927	一般会計からの補助金
		4 長期前受金戻入	399,333	固定資産減価償却費のうち補助金等相当額
		5 雑収益	317	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			5,146,268	
	1 営業費用		4,702,807	
		1 原水、浄水及び送水費	1,924,775	{事業所職員給与費 334,970 {事業所営業費 1,589,805
		2 総係費	177,063	{本庁職員給与費 153,226 {本庁営業費 23,837
		3 減価償却費	2,600,968	固定資産減価償却費
		4 資産減耗費	1	
	2 営業外費用		442,459	
		1 支払利息	440,143	{企業債利息 378,608 {割賦負担金利息 61,535
		2 雑支出	2,316	府営水道受水市町水道事業経営健全化事業費補助金
	3 特別損失		2	
		1 過年度損益修正損	1	
		2 固定資産売却損	1	
	4 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

2 資本的収入及び支出
取 入

(単位 千円)

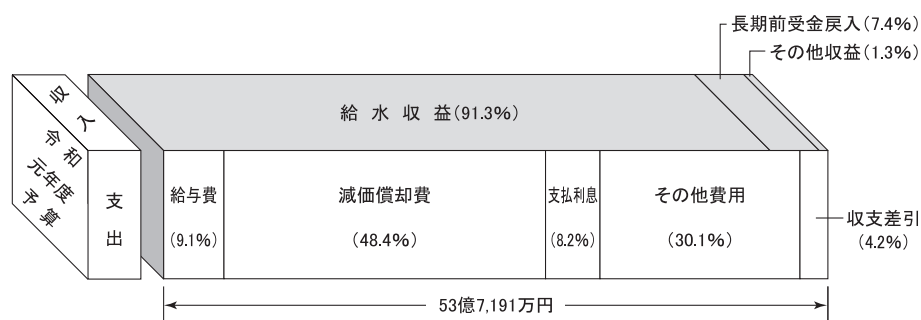
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			3,377,724	
	1 企業債		2,694,000	
		1 企業債	2,694,000	
	2 出資金		603,643	
		1 出資金	603,643	一般会計からの出資金
	3 補助金		80,080	
		1 国庫補助金	80,080	
	4 固定資産売却代金		1	
		1 固定資産売却代金	1	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			5,729,336	
	1 建設改良費		3,644,441	
		1 府営水道施設拡張事業費	49,535	
		水源開発負担金	33,870	
		建設利息	15,665	
		2 府営水道施設改良事業費	3,594,906	
		諸施設費	2,417,043	{工事費 設備費 補償費
		総係費	39,700	委託費
		水源開発負担金	1,110,095	
		建設利息	28,068	
	2 企業債償還金		2,083,895	
		1 企業債償還金	2,083,895	
	3 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

第 2 図 令和元年度水道事業予算の収益的収支構成比較（税込み）



3 平成30年度予算の経理状況

平成30年度予算の経理状況は、収益的収支（税込み）では、収入53億4,060万円、支出50億6,899万円で、予算に対する収入率は100.1%。支出率は98.0%となっています。

また、資本的支出（税込み）では、収入35億2,644万円、支出57億9,073万円で、予算に対する収入率は74.5%、支出率は82.0%となっています。

平成30年度予算の経理状況は、第7表のとおりです。

第 7 表 平成 30 年度 水道 事業 会計 予算 の 経 理 状 況 (税 込 み)

1 収益的収支
収入

(単位 千円)

区 分	予 算 額			執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	計 (A)			
水道事業収益	5,328,204	4,469	5,332,673	5,340,603	100.1%	7,930
営業収益	4,863,627	3,728	4,867,355	4,874,522	100.1%	7,167
営業外収益	464,577	741	465,318	466,081	100.2%	763

支 出

(単位 千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度からの繰越	計 (A)			
水道事業費用	5,186,748	△19,771	4,897	5,171,874	5,068,986	98.0%	△102,888
営業費用	4,673,926	△72,138	4,897	4,606,685	4,505,078	97.8%	△101,607
営業外費用	511,820	52,367	0	564,187	563,908	100.0%	△279
特別損失	2	0	0	2	0	0.0%	△2
予備費	1,000	0	0	1,000	0	0.0%	△1,000

2 資本的収支
取 入

(単位 千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度から の繰越	計 (A)			
資本的取入	3,511,748	△429,627	1,649,807	4,731,928	3,526,436	74.5%	△1,205,492
企業債	2,684,000	△534,000	1,217,000	3,367,000	2,163,000	64.2%	△1,204,000
出資金	669,347	△809	0	668,538	668,538	100.0%	0
補助金	158,400	30,182	432,807	621,389	619,898	99.8%	△1,491
固定資産売却代金	1	0	0	1	0	0.0%	△1
貸付金元金取入	0	75,000	0	75,000	75,000	100.0%	0

支 出

(単位 千円)

区 分	予 算 額				執行額 (B)	執行率 $\frac{(B)}{(A)}$	比較増減額 (B)-(A)
	当 初	補 正	前年度から の繰越	計 (A)			
資本的支出	5,851,478	△495,032	1,703,272	7,059,718	5,790,728	82.0%	△1,268,990
建設改良費	3,808,862	△499,170	1,703,272	5,012,964	3,744,974	74.7%	△1,267,990
企業債償還金	2,041,616	0	0	2,041,616	2,041,616	100.0%	0
予備費	1,000	0	0	1,000	0	0.0%	△1,000
国庫補助金返還金	0	4,138	0	4,138	4,138	100.0%	0

4 資産及び企業債の現在高

平成30年度末における資産総額は798億4,218万円で、その94.4%が固定資産となっています。また、企業債の現在高は266億7,846万円となっており、これらの明細は第8表のとおりです。

第8表 水道事業企業債明細書

(単位 千円)

借 入 先	発行総額	償 還 高		未償還残高
		当期償還高	累 計	
政 府 資 金 (財務省財政融資資金)	25,203,366	710,902	7,663,967	17,539,399
地方公共団体金融機構	16,066,400	759,919	8,893,619	7,172,781
市 中 銀 行	5,972,000	570,795	4,005,723	1,966,277
計	47,241,766	2,041,616	20,563,309	26,678,457